

世界の名門オーケストラが注目する若手指揮者カーチュン・ウォンが贈るブラームス

2007年チャイコフスキー国際コンクール優勝 神尾真由子は4年ぶりの登場！

ヴァイオリン

神尾 真由子

Mayuko Kamio, Violin

©Makoto Kamiya

指揮

カーチュン・ウォン

Kahchun Wong, Conductor

兵庫芸術文化センター管弦楽団 特別演奏会

ザ・ブラームス

ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.77

Johannes Brahms:

Violin Concerto in D major, op.77

交響曲 第1番 ハ短調 op.68

Symphony No.1 in C minor, op.68

管弦楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra



2021. **2.20** **土** 3:00PM開演 (2:00PM開場) A ¥3,000 B ¥1,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO** 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク
JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

ご予約・お問合せ ▶ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00AM~5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日)

発売

1.10
日

チケット
予約

- ▶ 芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- ▶ e+ (イープラス) <http://eplus.jp>
- ▶ チケットぴあ <http://pia.jp/t/>
- ▶ ローソンチケット <http://l-tike.com>

直接 芸術文化センター2階総合カウンター
購入 (1/11円切より、残席がある場合のみ)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan



兵庫県立
芸術文化センター



主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

新型コロナウイルスの影響により、兵庫芸術文化センター管弦楽団では2020-2021シーズンの定期演奏会を取りやめ、2020年9月より特別演奏会の形で公演を開催しています。今回は出演を予定していた指揮者のジャンルイジ・ジェルメティ、ヴァイオリニストのボリス・ベルキンに代わり、指揮はカーチュン・ウォン、ヴァイオリンは神尾真由子でブラームスの人気作、「ヴァイオリン協奏曲」と「交響曲第1番」をお届けします。

カーチュン・ウォンは1986年生まれ。若くしてニュルンベルク交響楽団で首席指揮者を務めるなど、世界の名門オーケストラから引きも切らぬ人気の指揮者です。PACとは2019年11月の定期演奏会で共演し、好評を博しました。また、ヴァイオリニストの神尾真由子は、2007年にチャイコフスキー国際コンクールで優勝経験のある世界的奏者。PACとは2017年6月の定期演奏会以来、約4年ぶりの共演です。

今回お届けする「ヴァイオリン協奏曲」はブラームスがヴァイオリンの名手ヨーゼフ・ヨアヒムからアドバイスを得ながら書き上げた傑作で、ヴァイオリニストにとっては優れたテクニックのみならず、オーケストラとの調和が重要な作品です。「交響曲第1番」は、完成に21年もの歳月を要したというブラームス最初の交響曲。作曲当時は「ベートーヴェンの第10番」とも評されたという名曲中の名曲です。

世界が注目する2人の音楽家とPACが贈るブラームスに、どうぞご期待ください。

指揮

カーチュン・ウォン

Kahchun Wong, Conductor

ニュルンベルク響首席指揮者カーチュン・ウォンは、現在最も刺激的で革新的な若手音楽家の一人である。マズアの愛弟子であった彼は、16年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、直後にドゥダメルの招きを受け、17年にロス・フィルで彼のアシスタントを務めた。

これまでにニューヨーク・フィル、ロス・フィル、チェコ・フィルをはじめとする著名オーケストラを指揮、シンシナティ響、ハレ管等へのデビュー、バンベルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、トゥールーズ・キャピトル国立管との再共演が予定されている。

また、ウォンは、グスタフ・マーラーの孫娘であるマリーナ・マーラーと共に、子供たちに音楽を届けるプロジェクト・インフィニチュードを共同で創設。昨年の新型コロナウイルス世界的感染流行中には、世界各地の1000名にのぼる演奏家に働きかけてベートーヴェンの『歓喜の歌』のデジタル・シングアロングを作り、それぞれ多額の寄付を集めた。

2019年ドイツ功労勲章が授与された。



ヴァイオリン

神尾 真由子

Mayuko Kamio, Violin

2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする国内外の主要オーケストラと共演。2020年10月に6年ぶりとなる「JSバッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ」の新譜を発表。初録音となるバッハ無伴奏パルティータ3曲を、2020年6月コロナ禍の中、東京でも屈指の音響効果を誇る浜離宮朝日ホールにてセッション録音を実施した。

これまで里智智佳子、小栗ま絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。



管弦楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。<http://hpac-orc.jp>



PACオーケストラの演奏をご自宅でも!

Meet-HPAC リサیتالホールから

PAC公式YouTubeにて好評配信中!(視聴無料)



新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力のお願い

〈チケットご購入のお客様へお願い〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

●芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。●入場者数を制限して販売する場合があります。●プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。●37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。●マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)●感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。



ご来場前にウェブサイト掲載の「当センターをご利用のお客様へ」をご確認ください



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

